



上村松篁「[額田女王挿絵原画]第三章・1」昭和43~44年



平成28年 12月13日(火) ~ 平成29年 1月29日(日)

(年末年始 12月26日[月]~1月4日[水]は休館)

万葉に詠う展

「額田女王」挿絵原画を中心にして



上村松篁「万葉の春」昭和45年(近鉄グループホールディングス株式会社所蔵・松伯美術館管理)

◆ 館長上村淳之による 美術講演会(展示室にて開催)

平成29年 1月7日(土) 14:00 ~ 15:00

※無料ですが美術館入館料が必要。着席数は約50席、立って頂いての聴講は可能です。

- 休館日 月曜日(但し、1月9日[月・祝]は開館、1月10日[火]は休館)
年末年始12月26日[月]~1月4日[水]は休館します。
- 開館時間 午前10時~午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料 大人(高校生・大学生を含む)820円/小学生・中学生410円
※20名以上は団体割引1割引
※障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引

【主催】公益財団法人 松伯美術館

松伯美術館
SHOUHAKU ART MUSEUM

● 万葉とは万世、万代、永世。「限りなく久しく続く世」という意味です。その言葉どおり「万葉集」の率直で人間性に溢れた歌は普遍的な想いが込められ、今も共感し続けられています。本展では、昭和43年から44年の約1年間、「サンデー毎日」に連載された井上靖著「額田女王」のために描かれた上村松篁による挿絵原画を中心に、唐風の美人画や万葉集に多く詠まれている鳥や花を題材にした花鳥画など、歴史浪漫あふれる悠久の世界をお楽しみいただけます。



上村松篁「有間皇子」「額田女王挿絵原画」昭和43～44年

眞幸くあらば 眞白の浜松が枝を 引き結び
また遷り見む



上村松篁「額田女王挿絵原画・第三章・1」昭和43～44年



上村松篁「額田女王挿絵原画・第三章・6」昭和43～44年

悠久の時空 に遊ぶ



上村松園「唐美人」大正13年



上村松園「楊貴妃」大正11年



上村松篁「丹頂」昭和55年



上村淳之「大極殿上壁四神之図試作」平成21年



上村淳之「杜鵑」平成6年



上村松篁「春」昭和12年

(図版で表記のないものはすべて松伯美術館所蔵)

松伯美術館
友の会

会員を募集しております。
皆様のご入会をお待ち
しております

松伯美術館

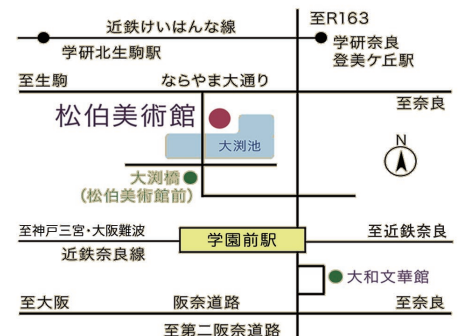
SHOUHAKU ART MUSEUM

〒631-0004奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号
TEL. (0742) 41-6666/FAX. (0742) 41-6886
<http://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/shohaku/>

【交通のご案内】

近鉄奈良線「学園前駅」北口
バスターミナル⑤⑥番のりばより
バスで5分
「大洲橋(松伯美術館前)」下車
大洲橋を渡った右側。

※ 駐車台数に限りがあるため
できるだけ 電車・バスで
お越しください。



割引入館券を近鉄主要駅にある
駅営業所にて発売中!

※ 学園前駅では販売していません。

◆販売期間：平成28年11月28日(月)～平成29年1月29日(日)
◆割引入館料金：大人(高校生・大学生含む) 650円/小学生・中学生 320円

次回展覧会

公募展

第22回 松伯美術館花鳥画展

平成29年2月10日(金)～3月12日(日)